

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間 (4月～3月)

施設名	秋川体育館・中央公民館	指定管理者	あきる野市体育・文化施設運営事業体
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日	担当課	スポーツ推進課

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	331	296	89.4%	
	延べ利用者数 (人)	280,000	147,623	52.7%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	64	0	0%
		自主事業 (回)	638	99	15.5%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	48,860,877	48,860,877	100%
		利用料金収入(売上) (円)	13,952,100	9,818,980	70.4%
		自主事業収入 (円)	12,231,900	2,761,981	22.6%
		その他の収入 (円)	0	2,814,000	-
	収入計 (円) …①		75,044,877	64,255,838	85.6%
	支出	人件費 (円)	24,989,357	23,725,871	94.9%
		維持管理経費 (円)	40,644,143	34,237,437	84.2%
		自主事業関係経費 (円)	9,411,377	5,790,385	61.5%
		その他の支出 (円)	0	0	-
	支出計 (円) …②		75,044,877	63,753,693	85.0%
	収支 (①-②) (円) …③		0	502,145	-
	諸経費 (本社運営費など) …④		-	-	-
総収支 (③-④) (円)		0	502,145	-	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>○開館日数 新型コロナウイルスの影響で4月末から5月末まで全休館でした。6月1日から施設利用再開となっています。7月11日12日と聖火リレーゴール地点、セレモニー会場となったため、臨時休館となっています。※聖火リレーは中止となりましたが、事前告知を行っていた為、休館となっています。</p> <p>○利用者数 【秋川体育館】 個人利用者数は14,173名で前年比118.1%と増加しています。 団体利用者数は87,493名で前年比124.1%と増加しています。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>○必須事業 新型コロナウイルス感染拡大防止の為すべて休講となっています。</p> <p>○自主事業 一部を12月より再開しました。10教室、全99回で427名の参加となっています。物品販売ではこれまでのスポーツ用品に加え、地域貢献の一環としてシルバー人材センターから手作り小商品の販売拡充や1月より焼き芋の販売を新たに開始しました。一部あきる野産のサツマイモを販売することにより地産地消を実行しました。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>○収入 利用料金、自主事業収入ともに前年より増加しています。その他の収入はあきる野市からの休館、感染拡大防止の為の利用規制に伴う補填となっています。</p> <p>○支出 支出に関しましても開館数の増加に伴い、前年より増額しています。光熱水費は照明のLED化により計画より下がっています。</p>
--	--	--

<p>【中央公民館】</p> <p>利用者数は 45,957 名で前年比 123.1%と増加しています。</p> <p>両館共に増加していますが、前年度より開館日数が 24 日多くなっています。増加の要因は開館日数増が大きく影響しています。</p>		
<p>所管課の評価（指摘事項）</p>		
<p>【開館日数・利用者数について】</p> <p>新型コロナウイルスの影響により、4月・5月休館しましたが、開館日数の増加に伴い、昨年と比べ利用者数が増加しております。</p> <p>今後も新型コロナウイルス感染症防止対策を講じつつ、通常開館に向けた施設の運営に努めてください。</p>	<p>【事業の実施状況について】</p> <p>感染症対策のため必須事業については、全て中止となり、自主事業については、一部12月より再開となりました。</p> <p>今後は、新型コロナウイルス感染症の状況を注視し、施設の規制緩和を行うなど、コロナ禍での安全な事業の再開に向け、取り組みを進めてください。</p>	<p>【収支状況について】</p> <p>収入については、新型コロナウイルスの影響により、年間計画より減少しているが、12月以降一部自主事業の再開に伴って、前年度と比べると増加しつつある。今後は感染状況を注視しつつ、事業に取り組んでください。</p> <p>支出については、照明のLED化により光熱水費が計画より減少しております。引き続き、必要最低限の支出に努め、経費削減に取り組んでください。</p>

2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負っていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善

効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善	
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善	
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善	
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善	
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	4人	人員配置計画、実地、出勤簿	4人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	4回/年	研修マニュアル	実施回数4回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	7%	人員配置計画	8% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<p>総利用者数は前年比 123.2%、秋川体育館個人利用者数は 118.1%、団体利用者数は 124.1%。中央公民館の利用者数は 123.1%となり、すべて前年比増となりました。主な増加要因は開館日数の増加となります。感染者数の増減により団体利用件数や個人利用者数が安定しない時期もありましたが、徐々にコロナ前の利用状況に戻りつつあります。大会やイベントも行われてはいますが、自粛する団体やイベントもありましたのでそちらがすべて再開されれば総利用者数も回復していく見込みです。</p> <p>自主事業においても12月より一部再開しました。全10教室で99回実施し、427名の参加がありました。今後は教室数を増やしていき自主事業の収益増に繋げてまいります。物品販売ではこれまでのスポーツ用品に加え地域貢献の一環としてシルバー人材センターから手作り小物品の販売拡充や1月より焼き芋の販売を開始しました。一部あきる野産のサツマイモを販売することにより地産地消を実行いたしました。屋外にのぼり旗を出し、館内利用者のみならず購入してくれる方も多くいらっしゃいました。延べ975本の販売実績となり、次年度でも秋から冬にかけて販売を実施する予定となっています。</p> <p>次年度も引き続き基本的な感染対策を講じ、情勢に合わせて規制緩和を行っていき、コロナ前の賑わいを取り戻せるよう、市民の皆様が安心安全な施設運営を提供できるよう努めてまいります。</p>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の影響により、休館や利用時間の短縮、事業の中止に伴って、収入については、年間計画より減少しています。このような中、規制緩和等により自主事業については、12月以降一部再開しており、昨年度と比較して増加していることは、評価できます。引き続き感染状況や社会情勢を注視しながら、安全・安心な施設運営に努めてください。</p> <p>自主事業については、地域貢献や地産地消を踏まえた取組が実施され、これに伴い、収入も増加となっている点は評価します。引き続き創意工夫による収入の確保、また、経費削減に取り組んでください。</p>